

平成 30 年度

3 年次編入学学生募集要項

金沢大学医薬保健学域保健学類

平成 29 年 6 月

出願手続から入学までの日程

事 項	日 程
出 願 期 間	平成29年 7 月 3 日(月) ～ 7 月 7 日(金)
試 験 期 日	平成29年 8 月29日(火)
合 格 者 発 表	平成29年 9 月 8 日(金)
入 学 手 続	平成29年11月下旬
入 学	平成30年 4 月

保健学類編入学入学者受入方針

保健学類は、「保健・医療・福祉における科学的な知識・理論・技術の修得と課題探究能力を養成し、豊かな教養と人間性を備えた高度専門医療人と保健学研究者を育成し、国民の医療・福祉の発展に寄与すること」を基本理念とします。

教育目標は、1)現代社会の抱える諸問題を総合的に洞察できる能力の育成、2)日本語・外国語による討議・発表能力の育成、3)保健学における基礎的知識と専門的知識・技術の修得、4)保健学の知識・技術を活用した課題探究能力の育成、5)豊かな人間性と高い専門職業人としての倫理観など医療人としての社会的使命感の涵養、6)学際的保健学知識の統合による教育・研究能力の育成です。

保健学類では、看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻の5専攻を設けます。なお、選抜の基本方針としては、外国語および専門知識の学力に加え、看護学専攻では小論文、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻、作業療法学専攻では面接試問での資質適性等を評価します。

助産師国家試験受験資格の取得について

金沢大学では、平成25年度から大学院で助産師教育を行っています。詳しくは母性看護学・助産学研究室 Web サイトをご覧ください。

<http://mw-web.edusalon.jp/>

1. 募集人員

医薬保健学域保健学類	30名
看護学専攻	10名
放射線技術科学専攻	5名
検査技術科学専攻	5名
理学療法学専攻	5名
作業療法学専攻	5名

2. 出願資格

- 看護学専攻を志願する者は、次のいずれかに該当する者で、保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）第7条の看護師の免許を有する者及び平成30年取得見込みの者
- (1) 短期大学において、看護関係学科を卒業した者又は平成30年3月31日までに卒業見込みの者
 - (2) 学校教育法第132条に規定する専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること）のうち、看護関係学科を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有するものに限る。）
- 放射線技術科学専攻を志願する者は、次のいずれかに該当する者で、診療放射線技師法（昭和26年法律第226号）第3条の診療放射線技師の免許を有する者及び平成30年取得見込みの者
- (1) 短期大学において、診療放射線技術関係学科を卒業した者又は平成30年3月31日までに卒業見込みの者
 - (2) 学校教育法第132条に規定する専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること）のうち、診療放射線技術関係学科を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有するものに限る。）
 - (3) 診療放射線技術関係学科以外の大学又は短期大学を卒業した者（平成30年3月31日までに卒業見込みの者を含む。）
- 検査技術科学専攻を志願する者は、次のいずれかに該当する者で、臨床検査技師に関する法律（昭和33年法律第76号）第3条の臨床検査技師の免許を有する者及び平成30年取得見込みの者
- (1) 短期大学において、検査技術関係学科を卒業した者又は平成30年3月31日までに卒業見込みの者
 - (2) 学校教育法第132条に規定する専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること）のうち、検査技術関係学科を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有するものに限る。）
- 理学療法学専攻を志願する者は、次のいずれかに該当する者で、理学療法士及び作業療法士法（昭和40年法律第137号）第3条の理学療法士の免許を有する者及び平成30年取得見込みの者
- (1) 短期大学において、理学療法学学科を卒業した者又は平成30年3月31日までに卒業見込みの者

- (2) 学校教育法第132条に規定する専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること）のうち、理学療法関係学科を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有するものに限る。）

- 作業療法学専攻を志願する者は、次のいずれかに該当する者で、理学療法士及び作業療法士法（昭和40年法律第137号）第3条の作業療法士の免許を有する者及び平成30年取得見込みの者
- (1) 短期大学において、作業療法学を卒業した者又は平成30年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第132条に規定する専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であること）のうち、作業療法関係学科を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者（学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有するものに限る。）

3. 出願期間

平成29年7月3日(月)～7月7日(金)

出願書類は郵送するものとし、平成29年7月7日(金)17時までに必着とします。

ただし、出願期間後に到着した出願書類のうち、平成29年7月6日(木)までの発信局日付印のある書留速達郵便に限り受理します。

4. 出願手続

- (1) 出願方法

志願者は、「出願に必要な書類等」を一括して所定の封筒に入れ、書留速達郵便で出願期間内に提出してください。

- (2) 出願に必要な書類等

- ① 入学願書、受験票・写真票（本学所定のもの）
- ② 入学検定料振込金証明書（別紙振込依頼書により、「電信扱」が利用できる金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局を除く。）で入学検定料30,000円を納入し、「振込金証明書」を添付の貼付用紙に糊で貼り付けてください。）

出願書類受理後は、いかなる理由があっても入学検定料の返還には応じません。ただし、入学検定料の振込後、出願を取り止めた場合は返還手続を行うことができますので下記担当まで連絡してください。なお、返還手続の際は「領収書（本人控）」及び「振込金証明書（提出用）」が必要になります。

担当：財務部財務管理課出納係

〒920-1192 金沢市角間町 電話 076-264-5059, 5060, 5066

- ③ 成績証明書（出身学校長が作成し、厳封したもの）
- ④ 卒業（見込）証明書
- ※③の成績証明書に卒業・卒業見込年月日が明記されている場合は添付不要です。
- ⑤ 各専攻へ出願資格(2)により出願しようとする者は、専修学校長が作成する本学所定の様式「専修学校専門課程の修業年限及び課程修了に要する総授業時間数等の証明書」を提出してください。
- ⑥ 受験票送付用封筒（本学所定の封筒に、郵便番号、住所、氏名及び電話番号を明記し、定型速達料金の切手（362円）を貼ったもの）
- ⑦ あて名票（合格通知書等送付用で志願者の住所、氏名を明記したもの）・受付用シール（氏名、男女の別、出身校都道府県名、出身学校名を明記したもの）

(3) 出願及び受験にあたっての注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ② 出願書類受理後は、いかなる理由があっても書類の返却及び記載事項の変更はできません。
- ③ 出願書類に不正な事実があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 受験に関する注意事項（試験室、試験実施方法等）を受験票とともに送付します。
- ⑤ 受験に際して受験票を必ず携帯してください。
- ⑥ 試験開始20分前までに試験室へ集合してください。

5. 入学者選抜の方法

入学者の選抜は、学力検査、小論文、面接及び成績証明書の結果を総合して行います。

6. 専攻別試験実施科目等

科目等

専攻名	学力検査	小論文	面接
	外国語及び専門科目		
看護学専攻	○	○	
放射線技術科学専攻	○		○
検査技術科学専攻	○		○
理学療法学専攻	○		
作業療法学専攻	○		○

○印は、試験実施科目を示します。

(1) 学力検査

- ① 外国語（英語）
- ② 専門科目

○看護学専攻

基礎看護学、成人看護学、高齢者看護学、精神看護学、母性看護学、小児看護学
ただし、解剖生理学及び病理学の専門基礎科目にかかわる内容も含まれます。

○放射線技術科学専攻

診療画像技術学（画像解剖学を含む。）、核医学検査技術学（放射性医薬品学を含む。）、
放射線治療技術学、医用画像情報学、放射線安全管理学
ただし、人体の構造と機能および疾病論など医学の基礎的科目、保健医療福祉にお
ける理工的基礎科目も含まれます。

○検査技術科学専攻

病理組織細胞学及び臨床血液学、臨床生理学、臨床化学及び放射性同位元素検査技
術学、臨床微生物学及び臨床免疫学、臨床検査総論及び臨床病理学総論
ただし、専門基礎科目にかかわる内容も含まれます。

○理学療法学専攻

基礎理学療法学、理学療法評価・技術学、臨床理学療法
ただし、専門基礎科目にかかわる内容も含まれます。

○作業療法学専攻

作業療法原理、作業療法評価・技術学、臨床作業療法
ただし、専門基礎科目にかかわる内容も含まれます。

(2) 小論文 現代の文化・社会・医療・自然科学等に関する課題について論述させます。

(3) 面接 個人面接

7. 配 点

外国語（英語）	100点
専 門 科 目	100点
小論文又は面接	100点

8. 試験期日及び場所

期 日	平成29年 8 月29日(火)
時 間	外 国 語 (英語) } 9 時00分 ~ 10時00分
	専 門 科 目 } 10時10分 ~ 11時10分
	小 論 文 } 11時40分 ~ 12時40分
	面 接 } 11時40分 ~
場 所	金沢大学医薬保健学域保健学類 金沢市小立野 5 丁目11番80号

9. 合格者発表

平成29年 9 月 8 日(金) 16時予定

金沢大学医薬保健学域保健学類玄関前に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。
また、金沢大学医薬保健学域保健学類Webサイトにも掲載します。

<http://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp>

10. 入学案内

(1) 医薬保健学域保健学類の概要

本学類は、看護学専攻（80名）、放射線技術科学専攻（40名）、検査技術科学専攻（40名）、理学療法学専攻（20名）、作業療法学専攻（20名）の5専攻から成り、それぞれの専攻の教育課程を履修することにより豊かな教養と人間性を備え、かつ指導的な役割を担った医療技術者及び研究者を養成します。

本学類では、各専攻分野に応じた専門科目を履修しなければなりません。専門的知識を修得するために本学附属病院及び各医療機関において実際の医療現場での指導を受けます。本学類での教育は、科学及び技術のみならず人間の尊厳に関わる倫理的な面も含んだ総合的な内容を持つものです。

(2) 修業年限及び卒業の要件

3年次編入学生の修業年限は2年とします。卒業要件は、2年以上在学し、入学時に認定された単位と併せて本学類所定の単位を履修しなければなりません。

(3) 教育課程及び履修方法

編入学した学生については、その個人の履修状況に応じ、既修得単位の認定を行い、本学類当該専攻の卒業認定に必要な単位を修得できるよう個別の履修計画を作成し、これに基づき教育を行います。

(4) 入学手続時の必要経費及び提出書類

① 入学手続日

平成29年11月下旬予定

② 入学手続時に必要な経費

入 学 料 282,000円（予定）

（注）前述の納付金額は予定額であり、入学時に入学料が改定された場合には、改定時から新入学料が適用されます。

③ 提出書類

金沢大学編入学受験票の他、後日送付する編入学入学手続要項を参照してください。

(5) 授業料の納入

授業料(前期分) 267,900円(予定)

(注1) 本学の授業料の納入方法は「預金口座振替制度」となっています。

この制度は、電気・ガス・TV受信料等の自動支払と同じように、本学の指定する金融機関が授業料を学生等名義の預金口座から引き落として、大学へ納入する制度です。

(入学手続要項送付の際に詳細を通知します。)

(注2) 上記の金額は予定額であり、入学時または在学中に授業料が改訂された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

11. 欠員補充の方法

入学手続を完了した者が募集人員に満たない場合は、追加合格により欠員を補充します。追加合格該当者には12月上旬以降に電話により直接本人に連絡します。なお、必要ある場合には、欠員補充第2次募集を行います。実施する場合には医薬保健学域保健学類Webサイト(<http://mhs3.mp.kanazawa-u.ac.jp>)に掲載します。

12. 個人情報の保護

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出していただく全ての書類に記載されている個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜及び入学手続に関わる業務
- (2) 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の健康管理に関わる業務
- (3) 入学後の本学ポータルサイト利用、学内LAN利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- (4) 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- (5) 入学料・授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- (6) 入学者選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- (7) 卒業生に対する学習成果等調査(アウトカムズ・アセスメント)、同窓会活動への支援等に関する業務
- (8) その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

13. 情報処理教育実施に伴う携帯型パソコン

(1) 携帯型パソコンの必携について

金沢大学では、急速にネットワーク社会化している日本社会の現状に対し、理系・文系を問わず「高度情報化時代に対応できる情報処理の基礎能力・総合力を持った人材育成」が不可欠との考えから、携帯型パソコンを利用した情報処理教育の授業科目「情報処理基礎」を開講しております。学内には、無線LANを設置した講義室を用意しており、携帯型パソコンは、当該授業や学生生活、就職活動といった在学期間中において様々な形で利用することとなります。この様な学内環境のもとで、ネットワーク社会に対応できる人材育成を積極的に行うため、本学では、携帯型パソコンを全員が携帯することとしております。特別な事情がない限り、入学時までに携帯型パソコンを準備してください。

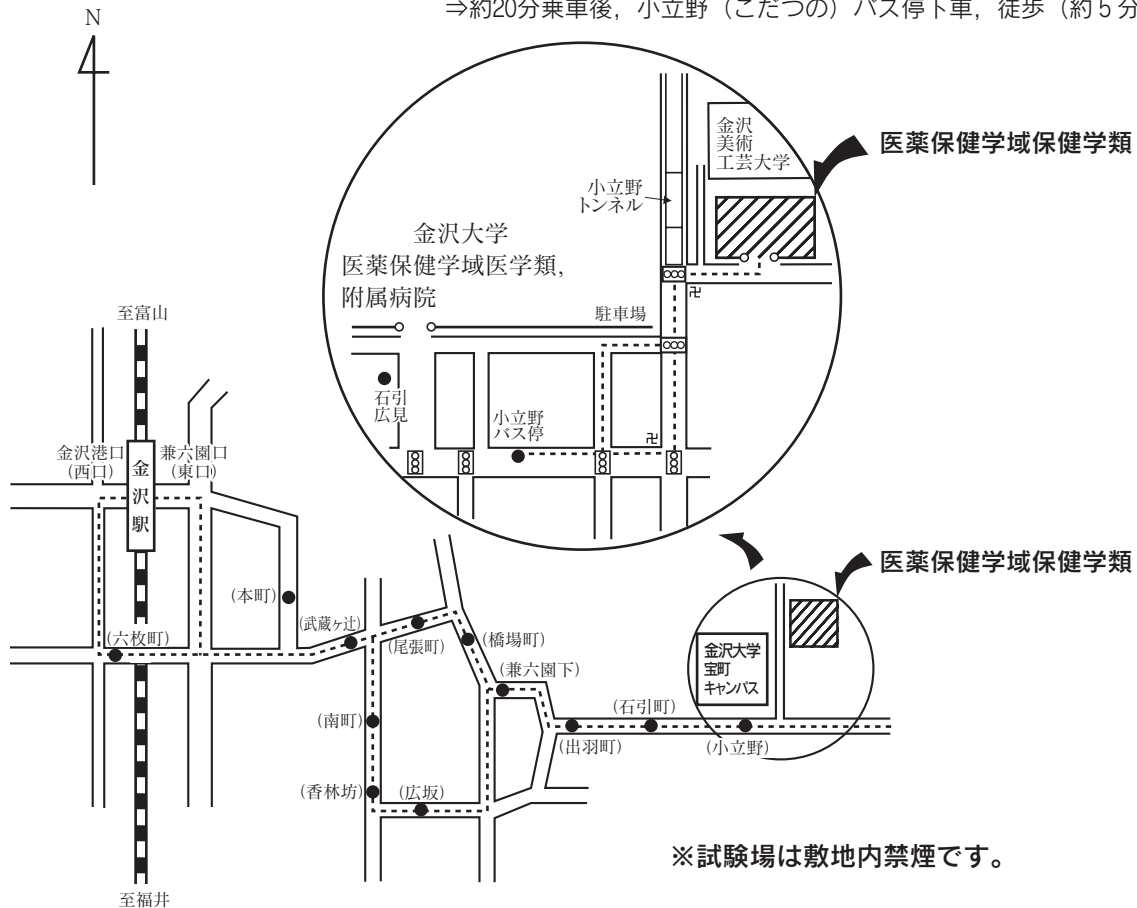
(2) 大学推奨パソコンに関する情報提供の時期

本学推奨パソコンに関する情報は後日お知らせしますので、新規購入予定者は、この情報を得た後に購入してください。なお、大学推奨の機能を充たした携帯型パソコンを持っている場合は、新たに購入する必要はありません。

14. 試験場案内略図

交通アクセス（北陸鉄道バス利用の場合）

- 金沢駅兼六園口（東口）7番乗り場発（橋場町・兼六園下経由）
11金沢学院大学・金沢学院高校・東部車庫行き
12北陸大学（薬学部・太陽が丘）・湯涌温泉行き
16上辰巳・駒帰行きのいずれかに乗車
⇒約20分乗車後、小立野（こだつの）又は石引広見
バス停下車、徒歩（約5分）
- 金沢駅兼六園口（東口）6番乗り場発（香林坊・兼六園下経由）
13医王山・湯谷原行き、14田上住宅行きのいずれかに乗車
⇒約20分乗車後、小立野（こだつの）バス停下車、徒歩（約5分）
- 金沢駅金沢港口（西口）5番乗り場発（香林坊経由）
10金沢学院大学・金沢学院高校・東部車庫行きのいずれかに乗車
⇒約20分乗車後、小立野（こだつの）バス停下車、徒歩（約5分）



問い合わせ先

金沢大学医薬保健系事務部学生課保健学務係

〒920-0942 金沢市小立野5丁目11番80号

T E L 076-265-2514~2517 F A X 076-234-4351

編入学学生募集要項の請求方法

郵送を希望する場合は、返信用封筒（角型2号、380円切手をはり、受信者の郵便番号、住所、氏名を明記したもの）を同封の上、上記宛先へ請求してください。この際請求する封筒の表に朱書きで「平成30年度編入学学生募集要項請求〇〇〇専攻（例：看護学専攻）」と記入してください。